

**イタリア留学助成金奨学生オーディション**  
**応募要項**  
**〈国内会場用〉**

1. 応募資格
- ・年齢、性別不問。
  - ・大学(声楽専攻)卒業以上の実力を有していること。
  - ・日本国籍を有する者、又は日本の永住資格を有する者。
  - ・留学期間中はオペラの研鑽のみに集中して取組めること。
  - ・イタリアでレッスン等を受けるのに必要な語学力を有すること。
  - ・心身ともに健康であること。
  - ・2017年度内(2017年4月1日～2018年3月31日までの間)に留学を開始できること。

※ジャパン・オペラ・フェスティバル 2017 オペラ『椿姫』キャストイングオーディションとの併願も可能です。

公演への出演も希望される方は、併せて「ジャパン・オペラ・フェスティバル 2017 オペラ『椿姫』キャストイングオーディション 応募要項 国内会場用」もご確認ください。

※イタリア会場での受験を希望される方は別紙「ジャパン・オペラ・フェスティバル 2017 オペラ『椿姫』キャストイングオーディション 応募要項 イタリア会場用」及び「イタリア留学助成金奨学生オーディション(2017年度) 応募要項 イタリア会場用」をご覧ください。

**【予定合格者数】**

- ・若干名 ※審査の結果によっては、該当者なしとなることもあります。

2. 助成内容 **【助成期間】**

- ・研修開始日から最長1年以内

**【助成額】**

- ・360万円以内(月額30万円)

**【助成金の交付時期】**

- ・研修実施期間中の毎月末日(最大12回)にお支払します。

**【助成対象者の義務等】**

- (1) 研修期間中は、イタリアでの指導者のもとで研修に専念するものとします。
- (2) 研修期間中においては、当財団外からの在外研修に関する助成金の受領は認めません。  
(判明した場合は助成金を返却して頂くことになります。)
- (3) 長期海外に滞在する為に必要な査証(ビザ)は、各助成対象者にて取得して頂きます。
- (4) 研修期間中に常勤の職に就く必要が生じた場合は、当財団へ事前に申し出てください。  
当財団からの了承を得ずに常勤の職に就いた場合は、助成終了となる可能性があります。
- (5) 研修中に無断で日本に帰国し、研修を中断した場合は助成終了となります。  
万が一、当財団からの要請以外で帰国の必要が生じた際は、必ず当財団へ報告・相談のうえ当財団からの承認を受ける事とします。  
承認を得ずに帰国した場合は、助成終了とします。
- (6) 研修中は、半年毎に進捗状況・研修成果・今後の予定等について報告書を提出していただきます。  
報告書の提出がない場合は、助成終了とします。  
また研修終了後、一か月以内に研修報告書を提出して頂きます。

- (7) 研修終了後、当財団以外が主催する公演へ出演する場合は、その公演に関する案内等を当財団宛に送付して頂きます。
- (8) 研修終了後、オペラ歌手としての履歴に「平成 29 年度 公益財団法人さわかみオペラ芸術振興財団の助成を得て、イタリアにて研修」等を記載して頂きます。
- (9) 当オーディションに合格した方には、今後さわかみオペラ財団と共に「日本にオペラを広める活動」を盛り上げるために、関連イベントへ出演などの協力をしていただく場合がございます。

### 3. 審査

#### 【歌唱曲】

・任意のオペラアリア 1 曲を選択し歌唱する。

審査員が追加歌唱を求める場合があるので、異なる自由曲も 1 曲用意しておくこと。

#### 【審査方法】

##### 第一次審査(書類・音源審査)

応募者多数の場合には、申込書の内容に基づき、書類選考および音源審査を行いますので、DVD 等の映像・音声その他の資料を同封してお送り頂くか、メールの場合は音源ファイルなどの添付やインターネットサイト(YouTube 等)上で映像等が閲覧出来る場合には、リンク URL をお伝えください。なお、書類の明らかな不備や入金期日に間に合わないなどの場合は、音源の内容に関わらず二次審査にお進み頂くことができませんので、ご注意ください。

一次審査の可否は 2017 年 2 月 10 日(金)までにお伝え致します。

##### 第二次審査(歌唱審査)

※二次審査は、第一ラウンド、第二ラウンドの二段階で審査致します。

第一ラウンド(全日ともに午前～午後)

歌唱前に、ステージ上で、日本語以外の欧米主要言語(推奨される言語は、イタリア語・英語・フランス語・ドイツ語の順となります)にて自己紹介していただきます。ご自身のお名前以外にも、作曲者、曲名、歌い出しの歌詞などについて簡潔に述べていただくことは、相応しいアピールとなります。そののち、指定した課題曲あるいは提出された自由曲のうち、一曲を歌って頂きます。

第一ラウンドで歌って頂く曲の詳細については別添付の課題曲リストをご参照ください。

課題曲が指定されているキャスト(ヴィオレッタ、アルフレード、ジェルモン)は課題曲リストに添って歌唱してください。課題曲に二つ以上選択肢がある場合は、どちらかをご自身で選んで歌唱して頂きますが、場合によっては審査員からの指示が入る可能性がありますので、課題曲は全て準備しておくようにしてください。

その他のキャスト、留学助成のみを希望する場合は自由曲を歌って頂きますが、その際ひとりの持ち時間はステージへの出入り・自己紹介・歌唱を含めて 3 分前後を想定していますので、時間配分にご注意ください。

伴奏ピアニストは各自の負担で同伴するものとしますが、希望者は当財団が用意する伴奏ピアニストで受験することができます。(有料 5,000 円)その際、テンポなどの打ち合わせは歌唱直前に口頭のみで行われるものとします。

#### <第一ラウンド歌唱曲について>

「椿姫」キャストオーディションに応募していらっしゃる方(留学助成併願者を含む)は、別紙リストの中から第一希望のキャストの課題曲として指定されているものを歌って頂きます。

課題曲が二曲以上示されている場合は、そのどちらかをご自身でご選択ください。ただし、課題曲一曲が短いもの場合は、二曲歌って頂く可能性があります。

課題曲が「イタリア語による任意のアリア」となっているキャストや、留学助成のみを希望される方については、任意のアリアを歌って頂くことになります。その際、任意のアリアの歌い出し・歌い終わりは受験者の判断に委ねますので、2分程度の歌唱時間(入退場と自己紹介も含めて3分前後)という短い時間のなかでも魅力の伝わる箇所をご選択ください。

#### 第二ラウンド(全日ともに午後～夜)

第一ラウンドを通過された方のみ、第二ラウンドに進んで頂きます。第二ラウンドに進出された方には、課題曲あるいは事前に申請された自由曲の中から、審査員の指定する曲を歌って頂きます。詳細は第一ラウンド結果発表後に事務局から指示がありますのでそれに従ってください。また、審査員より追加の歌唱を求める場合がありますので、書類で事前に申請された自由曲に加えて、予備として自由曲をさらにもう一曲ご準備ください。

#### 第三次審査(面接審査)

第二次審査を通過された方のみ、オーディション当日に行われる第三次審査(面接)に進んで頂きます。なお、この第三次審査はイタリア人審査員との質疑はイタリア語で、日本人審査員との質疑は日本語で行います。なお、留学助成対象者については、2017年3月中を目途として決定のうえ、ご連絡致します。結果については当財団ウェブサイトにも掲載致します。

※楽譜について 応募時には、以下の楽譜をお送りください。

＜第一希望のキャストに課題曲が設定されている場合＞

・第二ラウンド用自由曲の楽譜

＜第一希望のキャスト課題曲が「イタリア語による任意のオペラアリア」の場合＞

・第一ラウンド用自由曲の楽譜 ・第二ラウンド用自由曲の楽譜

＜留学助成のみ希望の場合＞

・第一ラウンド用自由曲の楽譜 ・第二ラウンド用自由曲の楽譜

上記どの場合においても、課題曲および予備の自由曲については楽譜をお送り頂く必要はありません。

#### 【審査の公開】

当オーディションは、メディアや観覧希望者に対して一般公開での開催となります。

#### 【審査員】

吉田裕史(ボローニャ歌劇場 首席客演指揮者)

他 イタリアからの公式審査員 2～3名

※審査員は変更になる場合があります、予め御了承ください。

#### 【留意事項】

- ・審査は国内外からの審査員によって行われ、審査員は歌唱実技の結果、合格者を決定しますが、該当者がいない場合は該当者なしとすることができます。
- ・審査員は指定箇所からの演奏、歌唱途中での演奏の中断、あるいは同じ箇所を繰り返して歌唱するよう求めることがあります。

- ・審査員は歌唱の結果に応じて、歌唱曲の追加を求めることができます。その際暗譜による歌唱は必ずしも必要とされません。
- ・出場者は審査の結果に対して一切異議を申し立てることはできません。
- ・オーディションに合格した方は、イタリアの歌劇場の要請により事前に準備をする必要を求められた場合、歌劇場あるいは当財団による、特別リハーサル、マスターコースにご参加ください。

#### 4. 日程 <京都会場>

2017年2月26日(日)

京都国立博物館 平成知新館 B1 講堂

〒605-0931 京都府京都市東山区茶屋町 527

#### <東京会場>

2017年2月28日(火) ・ 3月1日(水) ・ 3月2日(木)

イタリア文化会館 アニエツリホール

〒102-0074 東京都千代田区九段南 2-1-30

※申込締め切り後、事務局より順次集合場所・時間をご連絡いたします。

※なお、イタリア留学助成対象者 選抜オーディションも同時に開催します。

※各試験会場にお問い合わせでも、オーディションに関する

質問にはお答えできません。応募方法 【受付期間】

・2017年1月6日(金)~2017年2月6日(月)

#### 【受付方法】

・郵送またはEメールでの受付

※郵送の場合は当日消印有効、Eメールの場合は必着です。

・当財団指定の申込用紙に必要事項の記入及び

顔写真を貼付し(4cm×3cm、3か月以内に撮影したもの)、申込んでください。

※申し込み用紙の記入に関しては、申込書の注意事項を必ずご確認のうえ、お間違いのないよう正確に記入してください。

#### <郵送の場合>2017年2月6日(月) ※当日消印有効

〒102-0082 東京都千代田区一番町 29 番 2

公益財団法人さわかみオペラ芸術振興財団 オーディション担当

#### <Eメールの場合>2017年2月6日(月) (日本時間 23時59分まで) ※必着

entry@sawakami-opera.org(申込受付)

※Eメールでの申込みの場合は件名を「2017年度オーディション申込」としてください。

※申込締め切り後、事務局より詳細をEメールにてご連絡いたしますので、ご登録いただいたアドレスで、

@sawakami-opera.org が受信できるようにドメイン設定をお願いいたします。

・当財団が手配するピアニストによる伴奏を希望の場合、申込時に該当する課題曲または自由曲(2曲分)の楽譜のコピーを必ず製本し、併せて送ってください。

※製本されていない楽譜は受領致しかねますので、ご注意ください。

#### 【応募種別】

[1]オペラ出演(ソリスト)のみ

[2]オペラ出演(ソリスト)、イタリア研修(最長1年間)

[3]イタリア研修(最長1年間)のみ

【試験料】

- ・審査料 5,000 円(一次審査・二次審査・三次審査のすべてを含む)
- ・伴奏料 5,000 円(当財団が手配するピアニストに伴奏を依頼する場合)

※上記の応募種別に限らず、試験料は一律 5,000 円です。

※伴奏者は各自で同伴するものとしますが、希望者は当財団が手配する伴奏者で受験することができます。

その場合、試験料とは別に、伴奏料として 5,000 円お支払いいただきます。

【振込先】

みずほ銀行 銀座支店(普) 2938874  
ザイ)サワカミオペラゲイジュツシンコウザイダン

【入金受付期間】

・入金期間 2017 年 1 月 6 日(金)~2017 年 2 月 6 日(月) (日本時間 15 時 00 分) まで

※試験料の入金確認をもって受付完了とします。書類をお送りいただいてから、原則として一週間以内には試験料のご入金をお願いします。

※2017 年 2 月 6 日(月)付けでの入金確認ができない方は一次審査にて不合格としますので、入金期日にはご注意ください。

※一次審査(書類・音源審査)での合否や二次および三次審査の欠席など、理由の如何を問わず参加費はご返金いたしませんので、予めご了承ください。

5. 問い合わせ 公益財団法人さわかみオペラ芸術振興財団 2017 年度オーディション係  
〒102-0082 東京都千代田区一番町 29-2 一番町進興ビル 4 階  
TEL : 03-6380-9862 Eメール : info@sawakami-opera.org  
HP : <http://www.sawakami-opera.org/>

